



三重電気会報

平成14年4月発行 第90号



「春爛漫」(美杉村 三多気) 伊勢支部 三上 昇氏撮影

平成14年度 安全推進基本計画

一、基本方針

企業にとって災害の撲滅は、人命尊重・財産確保の基本理念に基づく重要な経営課題であり、安全が確保されてはじめて企業の発展が望めるものである。事業主は安全確保を最優先とし、率先して安全に範を部下に示すと共に、部下の安全意識の向上と安全技術の維持に努めなければならない。

二、平成十四年度の

基本計画の特徴

協会と中部電力の連携により、安全に対する意識の向上と基本事項の確実実施の醸成を目的に「昇降柱訓練」を中心として教育・訓練を実施してきた。そこで平成十四年度は店主・監督者自らが個々の工事現場に対する作業災害撲滅に向けた取り組みを前面に出すこととし、実作業現場を通じて作業者に対し率先して指導・指摘を行う等「工事店主自主パトロール」を展開する。なお、「昇降柱訓練」・

「安全パトロール（支部方針）」等を通じて、安全諸施策（墜落防止策、引込線道路横断工事の監視等）の定着状況を確認し、フォローを実施する。

また、「昇降柱訓練」は従来どおり、「昇降柱作業対象者」の出欠状況を確実に把握するとともに、「県内統一指導チェック票」により個人別の未修得事項をポイントにした効果的な教育・訓練を展開する。

三、各種教育・訓練の

県統一項目

下表の四項目については県の統一項目として実施する。各支部においては県統一項目以外の教育・訓練も企画実施し、訓練終了後は県本部へ実施内容を報告する。

四、平成十四年度

三重県委託作業安全

推進重点取り組み

- (1) 効果的な昇降柱訓練の実施
 - ① 「県内統一指導チェック票」により、指導項目の統一を図り、基本

動作の定着度を確認する。(継続)

- ② 「昇降柱訓練」は、昇降柱作業対象者を的確に把握し、対象者の受

各種教育訓練の実施項目

実施項目	開催頻度	対象者	備考
安全推進会議	1回/6ヶ月	安全推進委員	
昇降柱訓練	1回/6ヶ月	引込委託店(昇降柱作業対象者全員)	
基本事項の教育	1回/6ヶ月	引込および計器委託店(従事者全員)	昇降柱訓練・例会等と同調した実施
保護具・防具・測定器類の点検	1回/6ヶ月	作業者全員	

講管理を厳正に行うこととする。(継続)

- ③ 昇降柱訓練の対象者の受講回数は一回/六ヶ月を原則として実施するが、「昇降柱技術レベル」にあわせて訓練を採用している支部は、協定会支部でランク認定を行い、ランクに応じた回数で実施する。(継続)

- (2) 基本事項の定着状況の確認とフォロー

- ① 「昇降柱訓練」「安全パトロール(支部方針)」等を通じて、安全諸施策(墜落防止策、引込線道路横断工事の監視等)の定着状況の確認を行い、強化項目の抽出に基づいた指導を行う。(継続)

- (3) 作業責任者としての任務の再徹底

- ① 各支部の昇降柱訓練・例会等で委託店全店の店主ならびに監督者に対して「作業前の措置(ミーティング)・「作業中の監督」・「非常時の措置」等についての教育を実施し、監督者としての任務の重要性

認識と実施の徹底を図る。(継続)

- ② 店主・監督者は個々の工事現場に対する作業災害撲滅に向けて、実作業現場における「工事店主自主パトロール」を実施し、作業者に対し率先して指導・指摘を行う。(新規)

- ※各支部により「工事店主自主パトロール」ならびに運用ルールを定め、これに基づき実施する。また、実施結果は期末月に各支部長が三重県本部へ報告する。

- (4) 平成十三年度の重大災害を鑑みた施策(連合会大実施事項)

- ① メッセージ委託店以外の高所作業車を使用する会員に対し、メッセージジャーワイヤー引込工事認定店同様の「高所作業車に関する安全教育」を計画的に実施する。(新規)
- ② 例会等を活用した災害発生時の緊急連絡ルート図(平成十四年一月制定)の再徹底を図る。(新規)

平成13年度 災害発生状況について

三重県電気工事協力会 安全推進会議

平成13年度に発生した災害発生状況が次のとおり集約されました。

重大災害例等については、その都度各支部へ周知され、災害事例検討会を開催、再発防止対策を講じてまいりました。

安全推進会議では、災害「ゼロ」をめざし、重点的に指導の徹底を推進してまいりますので、各事業所においても安全対策の確立と再発防止に格段の努力をお願いします。

平成13年度 災害発生内訳表

項目	支部																合計
	津	久居	上野	名張	松阪	大台	尾鷲	伊勢	鳥羽	志摩	四日市	富田	桑名	員弁	鈴鹿	亀山	
委託工事																	
需要家工事	感電																
	転落	(2)	(1)					1									(3) 1
	転倒																
	火傷																
その他	(1) 1				1												(1) 2
小計	(3) 1	(1)			1			1									(4) 3
交通事故					(1)												(1)
合計	(3) 1	(1)			(1) 1			1									(5) 3
休務日数	(384) 17	(57)			(76) 18			90									(517) 125
1人当たりの休務日数	(128) 17	(57)			(76) 18			90									平均 41

(注) ()内 前年同期

平成13年度 災害発生状況表

発生年月日	支部	年令	災害発生状況	休業日数 (予定)
13. 4. 16 (月)	松阪	62	SWBOX取付の際「はり」の一部を切断するため切り込みを入れ、ドライバーで落とそうとした時、左手首が「はり」に激突し、左手小指の骨にひびが入った。	31日 完治 13. 5. 15
13. 8. 31 (金)	津	63	換気扇点検の際、換気扇作動中に金網のゴミを取ろうとした時、金網が古いため破損し、指が羽根に当たり右手指先を負傷した。	18日 完治 13. 9. 17
13. 12. 27 (金)	伊勢	59	一階の屋根の上でアンテナ工事をしていたところ、移動中に足がすべり転落し、顔及び頭を負傷した。	90日 通院中

独 白

広報委員長 織田 雅夫

陽春の候 組合員の皆様にはますますご健勝の事とお喜び申し上げます。

平素は広報委員会に対し原稿その他何かとで協力を頂き心から御礼申し上げます。早いもので広報委員長を

仰せ付かって二年間たちましました。その間委員の皆様組合員の皆様のご協力でなんとかこなして参りました。

村協前委員長の残された実績の上に何か新しいものを積み上げたいと考えて参りましたが、特に目新しい事も出来ず今日を迎えてしまいました。

会報の中には先ず組合の方針・業務現状、各支部の方針・活動等あらゆる事柄を皆様に知って頂き又ご意見が沢山入ったものにして行くのが最初に考えた事でありました。

その後各委員長様から今後の各委員会の活動方針等を発表して頂き、

14.4.2 編集会議

その方向に向かって各委員会の活動が進められております。一度は理事会の報告、各委員会に記者とし参加し、その様子をご報告しようかとも考えましたが、広報委員の方々も忙しい仕事をお持ちの人が多く、なかなか前へ進まず残念ながら未だ実現しておりません。

新しく三重電気会館も完成され、いよいよ組合事業も充実して参ります。しかし現在の社会状況や経済情勢により組合の金庫番よりコストの削減の要請もあり、委員会の統合という事になり、広報委員会と総務委員会と一緒になる事になりました。しかし会報は今後も続いて発行されるものと思っております。今迄以上の皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、我々



14.4.2 新会館玄関前にて

業界の悲願であります工事の分離発注運動と、この度完成致しました会館のご利用を特にお願致します。立派な会館ではございますが、これの維持費、管理費が大変な事だということです。各種団体にも利用していただく様に皆様のご協力をお願い致します。

最後になりましたが、二年間ではございましたが皆様のご協力に感謝して筆をおきます。

関係団体の表彰

次の方々が各関係団体から晴れの表彰を受けられました。おめでとうございました。

平成十四年四月二十六日

電気安全中部委員長表彰

(電気保安功労者)

- 上野支部 石原 和夫
- 松阪支部 錦 輝夫
- 鳥羽支部 山本 宰
- 四日市支部 市川 保
- 員弁支部 一色 義美
- 亀山支部 大森 孝介

事務局職員紹介

○四月一日付

津・久居支部事務局長

前田 正史

不慣れなためご迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

日) 昨年の今頃(三月二十三日) 東京都新宿での大学の卒業式。

久居支部

郷土おんち

久居支部 飯田 秀爾

支部だより

〈久居〉 〈松阪〉 〈尾鷲〉
〈四日市〉 〈鈴鹿〉

「長男が答辞を述べることとなり、慣例により、その保護者が謝辞を述べるので必ず出席を」との学校事務局からの通知でおおあわて。

数日後、息子が先輩達に相談しその様子を聞かせていただいたところ、十数年以前より恒例となっていること。

さっそく上京の準備にとりかかるが、仕事のんだりや身のまわりのことではきて、肝心の謝辞の構想はうかばず、六年間ほったらかしにしておいたことを後悔するばかり、美辞麗句の羅列で支離滅裂。

考えあぐねた結果、最後はいつもの無手勝流、当たって砕けるの出たとこ勝負とひらきなあった。

理事長・学長・教授……そうそうたる関係者、来賓の挨拶、祝辞の何と短く感じたこと。(本当は、一人一人が懇切丁寧に話をされ、関係者一同、はらはらするほど長い時間であったそう

だが)

「そうや、東京と三重・東京と久居に共通した事、関連した話をしよう」と閃き、思い出したのが、私が小学生の頃、担任の先生が所用で欠けた時、いまは亡き上野進校長先生が代わりに教室にみえ、得意気に話されたこと。あの話をしよう。

(卒業生百十数名、なかでも三重からは一人だけ、知った人はだれもいない)と。思うと少しは気が楽になる。

まずは自己紹介。「私は伊勢の国、三重の県(あがた)は風の街、久居の住人、何のなにがし、不肖、泰功のチョーマイナーおやじです。」

から始まり次に渋谷の駅に今も建っている忠犬ハチ公、飼い主の上野英三郎先生、上野校長の語りぐさなど話すうちに、自然と落ち着き話し方もよそ行きでなく、いつもの久居弁。

東京と久居をとりもつ? ハチ公に助けられ、多くの

お世話になった方々に、無事感謝の気持ちであらわすことができ、卒業生、保護者からも握手攻めにあいながら、なんとか親父の面目をはたすことができました。

この時以来、郷土の歴史、伝説、物語など少しは関心をもつようになり、こうしたなか、ある時、久居市史を図書館より借出し、目をどうしたなかで次のような記述がありました。

(青谷の狼) ある夜ふけ、牛場庄蔵なる者が一身田からの帰り道、青谷道をぶらぶらやっていると、明星の如きランランたる眼をひらいた狼がたっていた。

あまりにも突然のことだったのか狼の方が驚き立去ったとのこと。

また安藤五琴なる者が壮年時代に津の書画会に出席し、帰りが遅れた時のこと、青谷峠まで来ると、狼のうなり声を聞いた。五琴は小さな小田原提灯を持っていたが、これを後ろにかくし、

だしぬけに提灯を狼の鼻先に突き出した。さすがの狼もこれには驚き、一目散に逃げ去ったとのこと。

このように藩政時代には青谷にはずいぶん狼がいたと言われている。

さて、この青谷街道ができたのはその昔、徳川綱吉の元禄・宝永の頃であり、それまでは津、久居間は半田街道が本道であり、藩主の参勤交代などはもっぱらこの半田街道を往来していた。

ところが、この半田街道はブトが多く人々は大層困っていた。ときあたかも、(生類あわれみの令)が公布され一切の殺生が許されず、打ち首になっては大変と、困った人々は別の街道を半田街道に平行して開いた。

この道が青谷街道でありやがて本街道となり、さらには今の国道一六五号線となった。

徳川五代将軍綱吉の(生類あわれみの令) (6面へつづく)

(5面よりつづく)

類あわれみの令)が、国道一六五号線を造ったということである。

今この青谷街道沿いに、工組・協力会の本丸、三重

松阪支部

私とパソコン

松阪支部 増野 兼美

一昨年ごろから世は「IT・IT」の掛け声に、インターネットやEメールが出来ないと世間並みではないような一時期がありました。

私のパソコン歴はPC8801から9821、デル、と変わって今はVAIOでWindowsXPに

電気会館がよそおいも新たに竣工しつつあります。

津・久居に向われた際は、ぜひおよりください、ご利用いただきますようお願いいたします。

辿りつきました。

ソフトも松、一太郎、CARD、から今は、WORD、EXCELに桐を使って組合の事務処理を行っております。

Windows95の時は途中で止まったり、待たされる事が多く急ぐ時はいらする事もしばしばでしたが、VAIOのWindowsXPにしてからはデジタル処理以外で止まる事も殆どなくなり快適になりました。

一昨年支部にパソコンが導入され事務処理も短時間で効率よく出来るようになりました。ここで皆様にお勧めしたいのが、「桐」です。

「桐」はご存知の方もあるかと思いますが、日本語

版のリリースショナルデータベースソフトです。

ハガキ封筒の宛名書きは勿論、行事への出欠記録、各種名簿の作成、振替伝票、出納帳等応用範囲の非常に広いソフトです。

EXCELでも同じような事は出来ませんが、桐の方が扱いやすく日本人向けに出来ていると思います。

そうならばやってみようとお思いの方は松阪支部に問い合わせて下さい。

尾鷲支部

仕事と家事

尾鷲支部 奥村 由子

結婚して九年間は、専業主婦でした。家族をそれぞれ

会社、学校、保育園と、送り出したあとは、洗たく、そうじ、昼食を食べながらテレビを見たり、ダイエツトにはげんだり、毎日をわりとのんびりすごしていました。

それが一転して仕事に出ることになり毎日バタバタした日をすごしています。やはり仕事に行き始めると今までどおりとはいかず、朝は洗たくだけで精一杯で、階段につもるホコリを見ては、「そうじをしなければ」と思いながらも目をつぶってしまいます。土曜日の休みになると天気の良い日は特に家族を追い出して、家中の窓をあけっぱなしで、そうじかたづけにはげみません。

仕事のほうはと言うと一般の事務は始めてなので、とまどうことばかりです。色々といわくかけることもあるかと思いますが、これからも、仕事に、家事にとがんばりたいと思います。

四日市支部

角 大 師

四日市支部 倉田 弘

戦争前の旧四日市市内では、多くの家の門に角大師のお札が貼ってあった。墨で、骸骨が座っているような変ったお札です。

観音寺に行った際、本堂にこの護符が積まれていたので、この地域は観音寺から出ていたのかと得心した。

観音寺は、近鉄霞ヶ浦駅の西方二軒程の丘陵の裾にあり、小さな寺であるが、かつては、東西約二軒、南北約二軒の広さで五四の坊院があり、その奥の院の所

(7面へつづく)

(6面よりつづく)

が現在の寺の場所だといわれている。

天正三年の織田信長の北勢進攻の際、焼失し、江戸時代元禄四年に桑名城主、松平定重により再建されたがこの堂と建替えられ、当時の物としては山門が残っている。

この寺に、国指定重要文化財の「慈恵大師坐像」がある。大師は名を良源と言いい、正月三日に亡くなったので元三大師と呼ばれるようになった。

大師は十九年間に叡山のトツブ、天台座主の地位にあった人で、晩年大きな鏡の前で、禪定に入っているうちに、鏡にうつっている元三大師の姿が骨ばかりの鬼になったのを弟子が素早

國寶元三大師
厄除御影



コンピュータを使って図面を書ける、何とすばらしい事だろう。そこで鈴鹿電気工業協

鈴鹿支部

鈴鹿電気工業協同組合
CAD講習会

鈴鹿支部 坂崎栄喜男

く写しとって、大師に見せたところ、これを版木に刻んで刷るように言われた。これが疫病除けの護符とされる「角大師」の由来で

す。大師をまつる堂は滋賀の坂本、東京調布の深大寺にもあり、多くの信仰を集めている。

同組合では、三月十三日、十四日の午前九時から十二時までの日程で電気設備CAD講習会を行いました。

講師はソフトウェア開発・販売を行っている、情報システム(株)が担当しました。受講者は、初心者から経験者まで十三名、二十代から五十代と幅広い年齢層で、女性も一名参加されました。

最初は汎用メニューから、直線、二重線、矩形、円、楕円等、マウスを使って書く練習からはじめ、初心者用、木造住宅躯体図へと進みました。壁、窓、扉、備品等、書き込み図面を完成させ初日を終了。

翌日は、再度住宅図を書き上げ、照明、コンセント、スイッチ等、電気メニューからシンボルを選んで配置

し配線図に書き上げる作業を行いました。

全員が和やかな雰囲気の中で、真剣に取り組み終了時間をオーバーするほどでした。マウスを使って作成した平面図に、各種電気設備を配置でき使い慣れればきれいな図面が簡単に作成出来ると思えました。



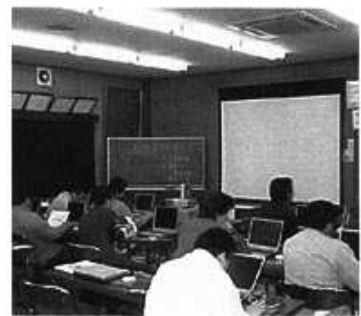
パソコンによるCAD講習会(鈴鹿支部会議室にて)

=安全推進運動標語=

慣れた作業も 基本を守って ゼロ災害

よき笑顔 今日も一日 安全で

誓います 無事故作業で ゼロ更新



委員会出席ご苦労さま!

平成13年度 活動状況について

各種事業に積極的な活動を展開されました。各種講習会、安全対策、国民年金基金加入促進等、皆様のご協力に感謝いたします。

(説明) ○…出席 ×…欠席 出…出張中 代…代理出席 /…出欠に関係なし

三役・総務委員長会

飯田	川瀬	岡野	楠	植田	氏名
秀爾	宗雄	秀隆	修次	昇	月日
○	○	○	○	○	6/18
○	○	○	○	○	7/9
○	○	○	○	○	7/27
○	○	○	○	○	9/18
○	○	○	○	○	12/14
○	○	○	○	○	1/11
○	○	○	○	○	2/6
○	×	×	○	○	3/22

役員会・理事会

近藤	西出	大森	小野	村山	倉田	山本	西野	森本	三井	青山	亀澤	石原	繁田	渡部	伊藤	梶	織田	飯田	三井	川瀬	岡野	楠	植田	氏名
剛	實	孝介	利幸	伸一	隆	幸	勇蔵	恭弘	義雄	登志男	良和	和夫	義久	英晴	満三	昭夫	雅夫	秀爾	徳男	宗雄	秀隆	修次	昇	月日
×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	代	○	○	/	×	○	○	○	○	○	○	○	○	4/27
/	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	代	○	○	○	○	○	○	○	○	7/24
/	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	×	○	○	×	○	○	○	9/13
○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/26
/	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/16
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1/18
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/26

会館建設委員会

小野	亀澤	繁田	伊藤	梶	織田	飯田	三井	倉田	川瀬	岡野	楠	植田	氏名
利幸	良和	義久	満三	昭夫	雅夫	秀爾	徳男	隆	宗雄	秀隆	修次	昇	月日
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/13
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/26
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/26

三役・総務委員会

小野	三井	伊藤	梶	織田	三井	西野	飯田	川瀬	岡野	楠	植田	氏名
利幸	義雄	満三	昭夫	雅夫	徳男	勇蔵	秀爾	宗雄	秀隆	修次	昇	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	4/12
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7/13
○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	3/1

経済委員会

服部	黒田	山本	出口	橋倉	松本	山本	落合	村山	三井	伊藤	岡野	氏名
伸行	和好	典之	茂	孝雄	勝美	禎昭	喜久生	伸一	義雄	満三	秀隆	月日
○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	6/22
○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	10/15
×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	3/15

技術委員会

笠井	森本	服部	大西	福中	三谷	鈴木	岩田	池山	森本	金児	伊藤	三井	石原	小野	梶	岡野	氏名
正也	保宏	孝吉	宣義	将	光一	茂	泉	清司	宗英	薫	信幸	義雄	和夫	利幸	昭夫	秀隆	月日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	6/12
○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8/7
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/25.26
○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	10/22
○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	3/11

広報委員会

篠原	館	加藤	下井	森井	福田	榎本	吉田	山本	繁田	織田	川瀬	氏名
計	俊樹	幸春	貢	貞彦	紘一郎	勝久	重三	幸	義久	雅夫	宗雄	月日
○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	4/6
○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	6/4
○	○	×	○	×	○	×	代	×	×	○	/	7/6
○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	10/17
×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	/	12/5
×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	3/5
×	○	○	×	○	○	×	代	○	×	○	×	4/?

厚生委員会

藤田	城野	伊藤	大野	服部	山下	清水	近藤	山本	魚見	山本	山本	森本	亀澤	大森	三井	楠	氏名
昌憲	正	克己	靖晃	七郎	勉	愛晟	剛	一雄	久志	明	幸	恭弘	良和	孝介	徳男	修次	月日
○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	/	6/19
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	10/12
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	3/22

▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部	種別	コード番号	事業所名	代表者	住所	電話番号	郵便番号	登録(届出)番号
松阪	退会	32117	村田電気社	村田迪昭	松阪市西町2421	0598-51-5501	515-0815	届出 85-7
久居	退会	31355	㈱協和電気	木村正行	久居市野村町池尻2028-1	059-256-4439	514-1113	届出 93-13
鈴鹿	退会	34709	大周電気商会	大杉 實	鈴鹿市寺家1-39-9	0593-86-1843	510-0254	13-46
四日市	退会	34085	日野電機商会	日野孝二	三重郡菰野町菰野7225	0593-93-2613	510-1233	13-65
久居	退会	31324	㈱松田電気工業所	松田博志	久居市野村町602-1	059-255-8660	514-1113	13-301
久居	退会	31329	北川電気商会	北川靖夫	一志郡一志町大字高野1261	059-293-1865	515-2504	13-106
伊勢	承継加入	33166	㈱石原電気工事	石原信生	伊勢市植山町45	0596-37-4161	515-0506	12-93
伊勢	承継加入	33157	㈱東電気工事	東 好美	伊勢市村松町5860	0596-37-4681	515-0507	10-42
鈴鹿	承継加入	34732	猿井電気工事	猿井恒明	鈴鹿市国府町4483-2	0593-70-5148	513-0836	13-48
津	変更	31013	㈱エスミック	鈴木理夫	津市上弁財町津興3267	059-225-4444	514-0804	届出 86-15
伊勢	変更	33086	神電エンジニア リ ㈱	武川 聖	伊勢市竹ヶ鼻町99-96	0596-36-4479	516-0005	届出大臣 016
四日市	変更	34047	東和電気工事 三 重 営 業 所	原田幸男	四日市市海山道町1-79-3	0593-45-5288	510-0845	届出局長 46003
伊勢	変更	33015	岡電気工事 ㈱	岡 伸久	伊勢市八日市場町18-13	0596-25-1050	516-0076	届出 54-4
伊勢	変更	33023	㈱伊藤電気工事	伊藤哲夫	伊勢市浦口2-11-6	0596-28-5539	516-0062	届出 500007
名張	変更	31614	山北電工	山北光良	名張市桔梗が丘5番町3街区32	0595-65-0888	518-0625	13-243
四日市	変更	34114	㈱川合電気設備	川合栄次	四日市市笹川三丁目142-3	0593-21-9422	510-0994	13-17
四日市	変更	34111	山口電気 ㈱	山口義美	三重郡菰野町大字千草3194	0593-94-7999	510-1251	13-66

計 報

つぎの方が平成十三年年度、不幸にして
物故されました。
謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

○ 13・4・3 名張支部	○ 13・4・24 山口電気	○ 13・6・13 員弁支部	○ 13・10・12 カワセ電気工事	○ 13・10・31 久居支部	○ 13・10・31 吉村電気工事 ㈱	○ 14・1・3 松阪支部	○ 14・1・25 ミイト電気商会	○ 14・1・25 伊勢支部	○ 14・1・29 伊藤電気工事	○ 14・1・29 四日市支部	○ 14・1・29 四日市支部	○ 14・1・29 四日市支部	○ 14・1・29 山口電気 ㈱
山口 昭雄(72才)	山口 與彦(54才)	小栗 博一(62才)	川瀬 守(55才)	河北 泰彦(39才)	西村 芳樹(65才)	西村 芳樹(65才)	伊藤 隆二(69才)	伊藤 隆二(69才)	伊藤 隆二(69才)	川合 焯(67才)	川合 焯(67才)	川合 焯(67才)	川合 焯(67才)

事業主の皆様へ

労働保険料の年度更新について

労働保険（労災保険・雇用保険）の平成13年度確定保険料と平成14年度概算保険料の申告と納付は、

◇平成14年**4月1日**から**5月20日**までです◇

お忘れなく、お早めに申告・納付をしてください。

* 労災保険料率

各業種により保険料率が設定されておりますので、詳しくは下記または、最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

* 雇用保険料率

（一般の事業）	1000分の15.5
（農林水産・清酒製造の事業）	1000分の17.5
（建設の事業）	1000分の18.5

お問い合わせ先

三重労働局 労働保険徴収室

津市島崎町327-2 電話 059-226-2100

お問い合わせ先

三重県電気工事業工業組合
事務局

TEL 059-226-4862

FAX 059-226-4869

E-mail miekoso@ztv.ne.jp

事故による保険金の支払いは、保険会社の資金ではなく、皆様方の掛け金の中から支払われています。

なくそう
誤結線

厚生委員会